



MUNINOVA

個人株主向け説明会資料

2026年6月23日

目指す姿

グループ利益を最大化し、資本効率と成長を両立する



MUNINOVA

目的

- ① 全体最適の経営
事業横断で資源配分と機能配置を最適化
- ② 成長基盤の強化
新規事業を育て、長期視点の経営へ転換
- ③ 自律と効率の両立
権限・責任の明確化と共通機能集約で生産性を向上

基本方針

- ① 効率的な運営体制
必要最小限の運営費で、黒字運営を実現
- ② スリムで機動的な組織
取締役・執行役員は事業会社と同一体制、社員を置かず兼務で運営
- ③ ホールディングスと事業会社の明確な役割分担
重要な意思決定はホールディングス、事業の実行は事業会社が担う体制




1 連結決算概要

- 営業債権残高の二桁成長に加え、良好な回収環境を背景に収益・利益が底堅く推移

単位：億円	25/3	26/3 (E) 修正目標	26/3	前期比 増減率	27/3(E)	前期比 増減率
営業債権残高	13,397	15,415	15,395	14.9%	17,543	13.9%
営業収益	1,890	2,135	2,146	13.6%	2,386	11.1%
営業利益	253	323	341	34.8%	413	21.1%
経常利益	268	330	355	32.5%	420	18.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	225	276	271	20.5%	320	18.0%
調整後営業利益*	416	481	507	21.9%	537	5.7%

*調整後営業利益の定義：①営業利益 + ②利益調整（貸倒関連費用+利息返還関連費用+減価償却費-貸倒損失）+ ③M&A利益（個社営業利益（のれん償却未考慮））



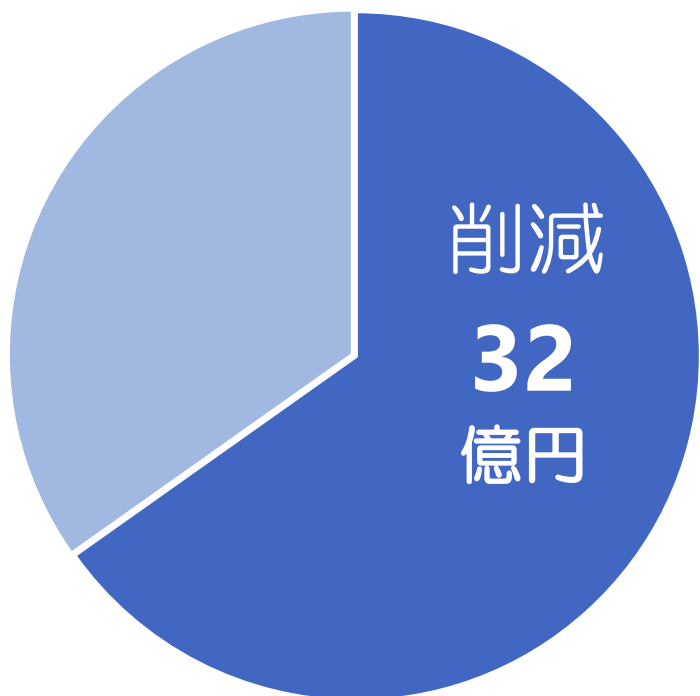
経営指標				中期経営計画		
	25/3	26/3	27/3(E)	25/3	26/3	27/3
ROA (%) <small>経常利益 ÷ 総資産 × 100 (%)</small>	2.0	2.3	2.4	1.8	2.0	2.5
実質ROE (%) <small>税前利益 × (1 - 30%) ÷ 純資産 × 100 (%)</small>	8.2	10.6	11.6	8.0	9.1	11.4
自己資本比率 (%)	15.0	14.7	13.8	15.2	15.1	15.5



コスト構造改革（中期経営計画）

3年間

計**50**億円以上削減



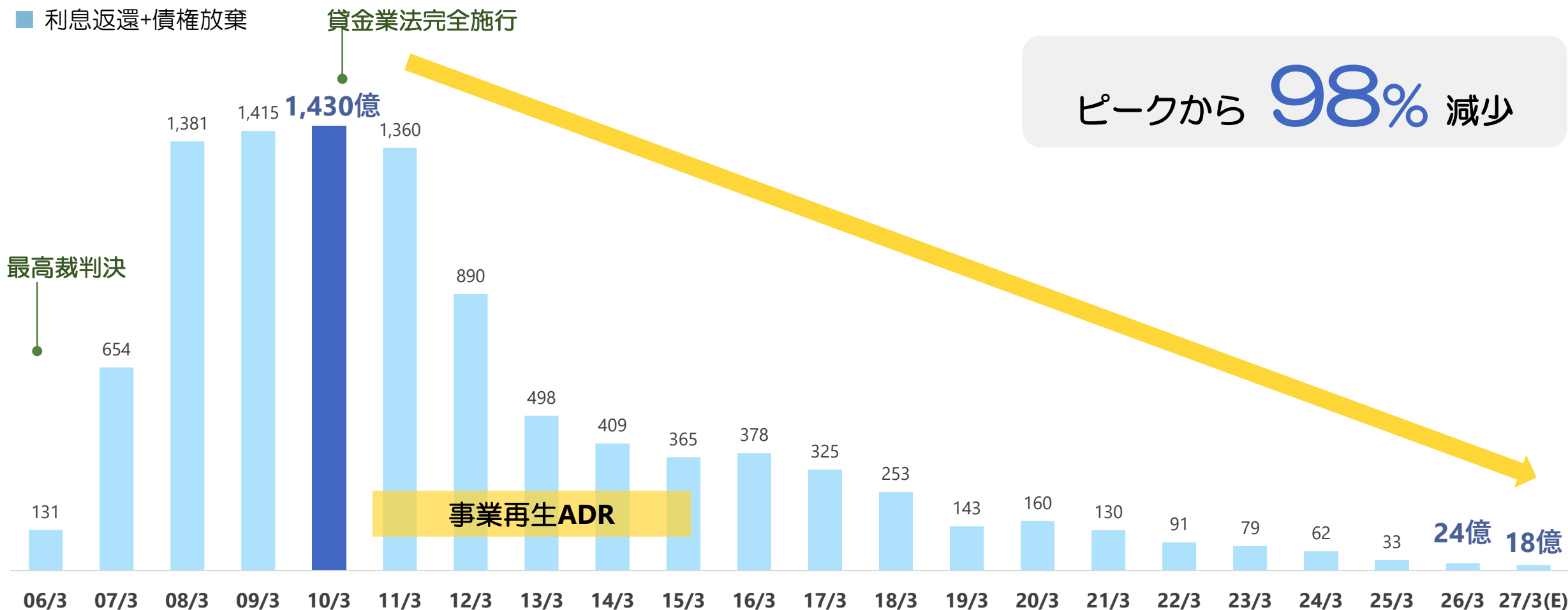
	削減計画 50億	進捗 32億	27/3期見込 63億
① オペレーション業務全般を担う センター部門の生産性向上	センター運営費 10億円	○ 8億	10億
② 債権回収の一元化 (グループ回収部門の集約化)	センター運営費 5億円	× 1億	5億
③ 社内エンジニアの内製化効果	外部委託費用 15億円	○ 9億	15億
④ 無人店舗150店舗以上の廃店	店舗関連費用 20億円	◎ 14億	33億

利息返還の推移

- 利息返還はピーク時から98%減少
- 年間20%程度の減少ペースが続く見通し

■ 利息返還+債権放棄

貸金業法完全施行



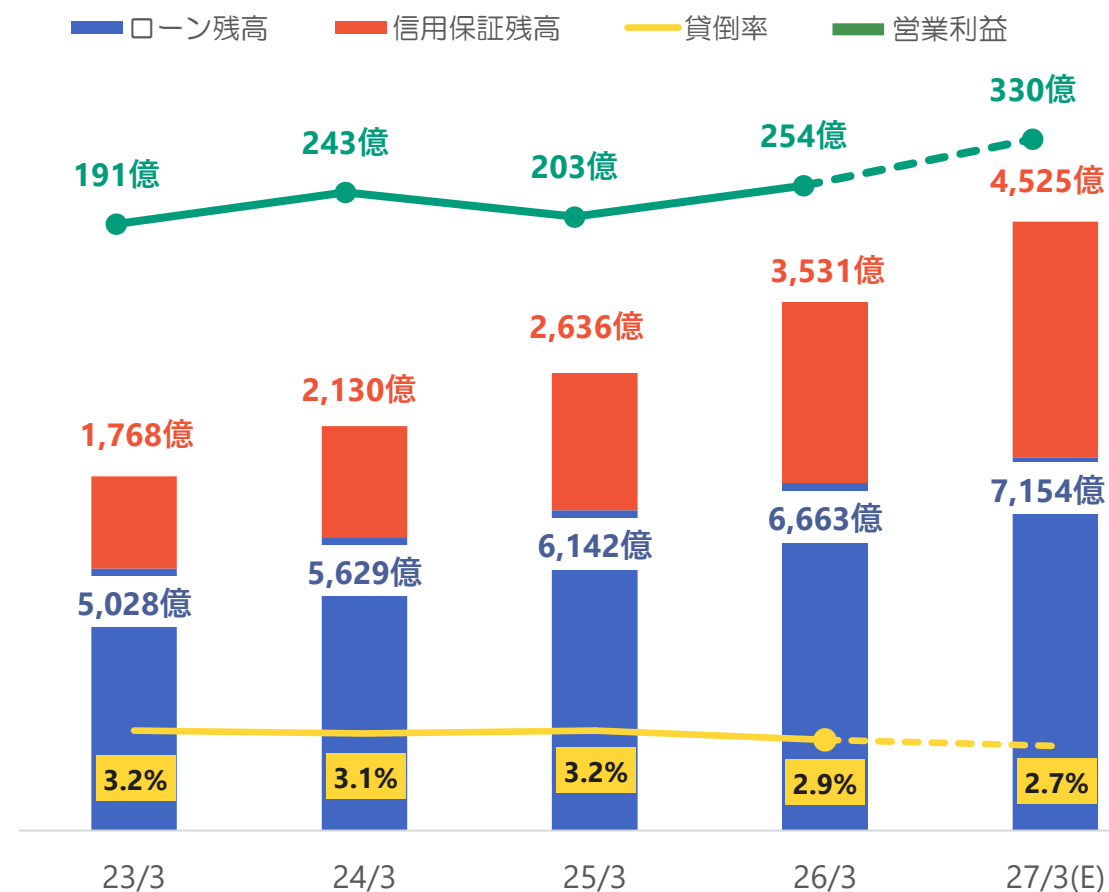


② 主要各社決算概要

アイフル（個人向けローン/信用保証）

- 営業債権残高の二桁成長、回収環境の良化により収益・利益が堅調に推移
- 信用保証残高は2027年3月期も大幅に増加予定

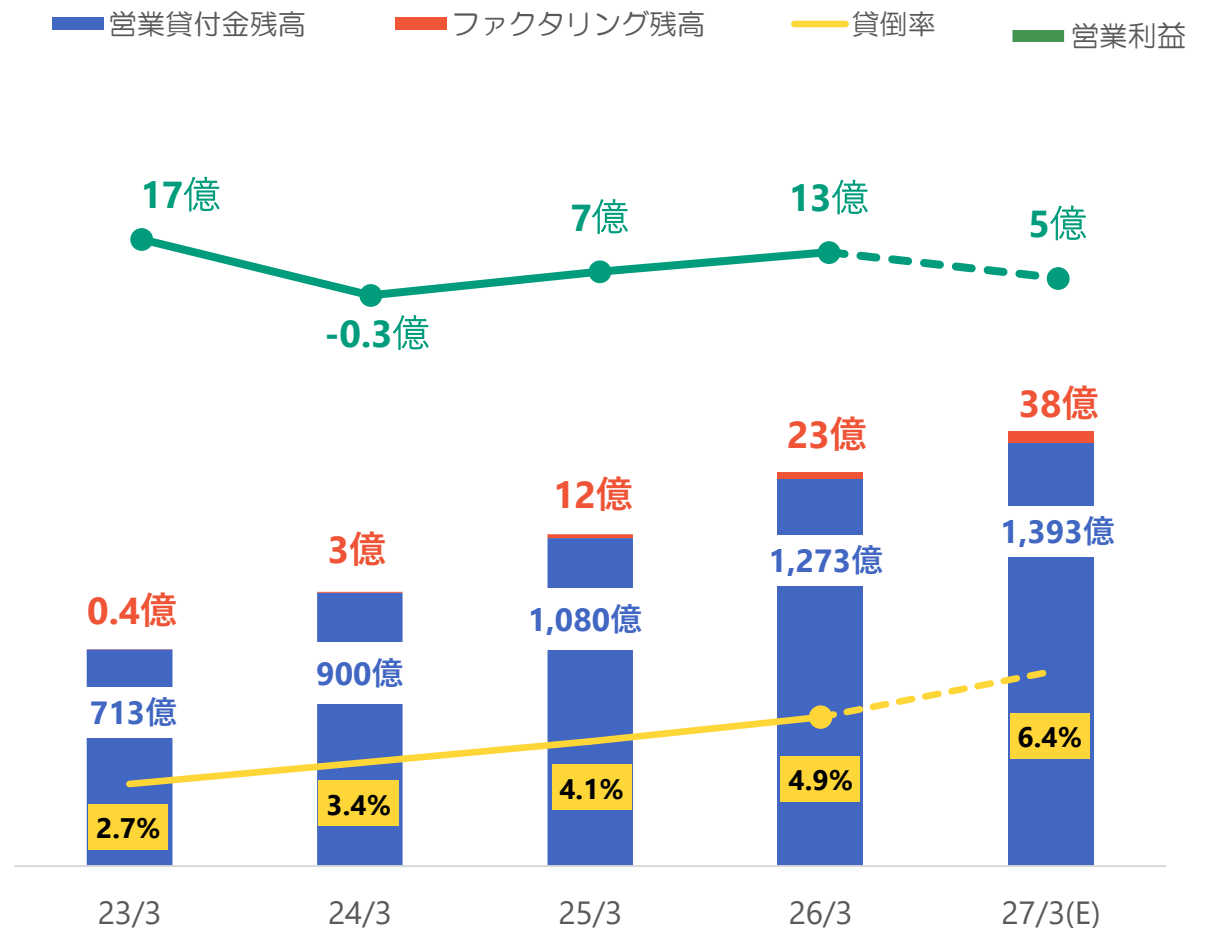
単位：億円	25/3	26/3	前期比 増減率	27/3 (E)	前期比 増減率
営業債権残高	8,948	10,390	16.1%	11,903	14.6%
営業収益	1,101	1,217	10.5%	1,327	9.0%
営業費用	897	963	7.3%	997	3.5%
営業利益	203	254	24.6%	330	29.8%
経常利益	239	309	28.9%	349	12.8%
当期純利益	195	231	18.1%	305	32.0%



AGビジネスサポート（有担保/事業者ローン/ファクタリング）

- 残高成長に伴い収益も堅調に推移
- 将来リスクを抱える債権を償却したことで利益は低下

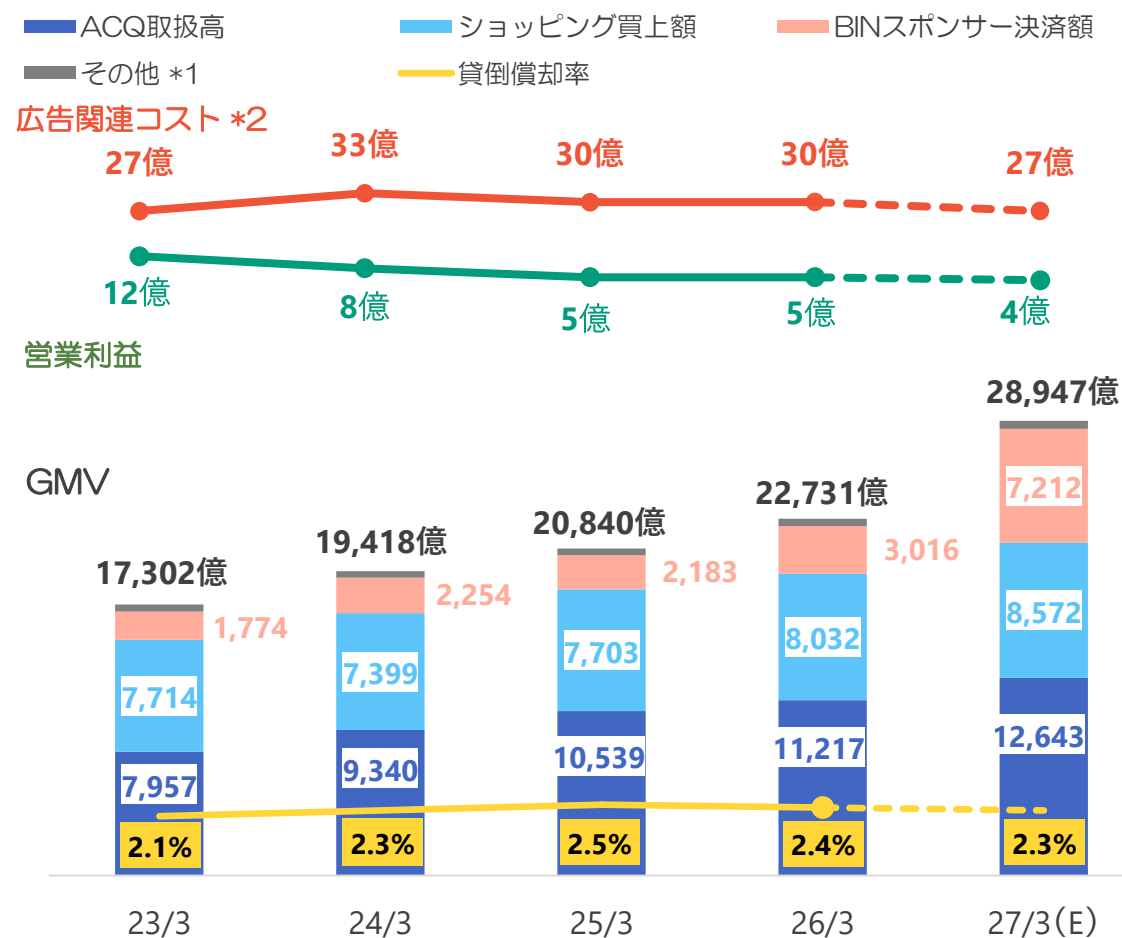
単位：億円	25/3	26/3	前期比 増減率	27/3 (E)	前期比 増減率
営業貸付金残高	1,080	1,273	17.9%	1,393	9.4%
営業収益	132	160	20.7%	186	16.0%
営業利益	7	13	83.7%	5	-63.0%
経常利益	7	13	80.8%	5	-63.0%
当期純利益	5	8	51.5%	11	35.8%



ライフカード（クレジットカード）

- GMV（流通取引総額）やリボ・分割残高は順調に拡大
- 若年層・ゴールドカード・アセット拡大など稼働会員獲得の強化を図る

単位：億円	25/3	26/3	前期比 増減率	27/3 (E)	前期比 増減率
GMV 流通取引総額	20,840	22,731	9.0%	28,947	27.3%
リボ・分割 割賦売掛金残高	557	596	7.0%	-	-
営業収益	385	402	4.5%	425	5.5%
営業利益	5	5	-4.0%	4	-29.6%
経常利益	6	7	14.3%	4	-48.7%
当期純利益	7	1	-84.0%	4	224.4%

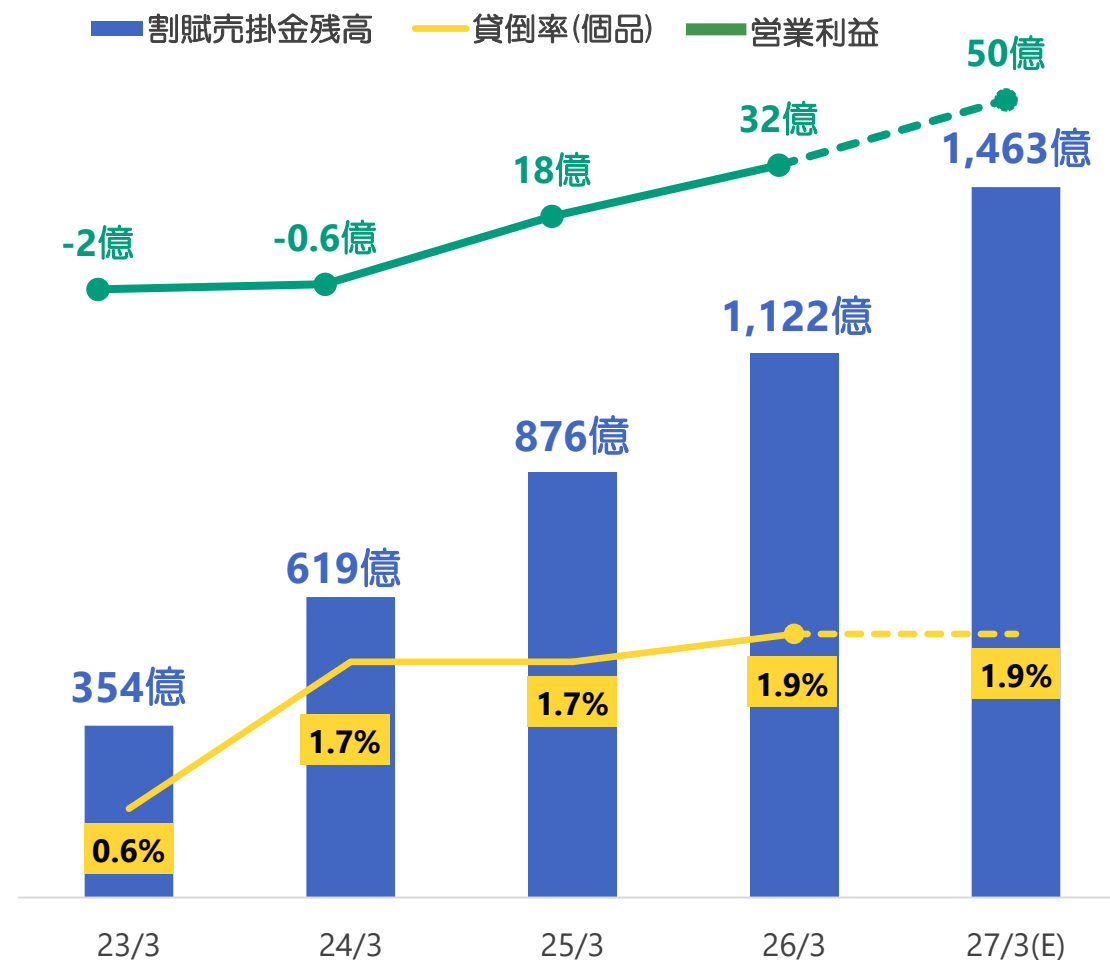


*1 その他にはキャッシング買上額、Vプリカ発券金額、サポートローン純貸付額を含む
 *2 「広告宣伝費」と「一部の費用を除外した販売促進費」の合算で実態を示したもの

AGペイメントサービス（個別信用購入あっせん）

- エステ・美容業界を中心に残高・収益ともに安定成長を維持
- 新規大型加盟店の提携等により、さらなる残高拡大を見込む

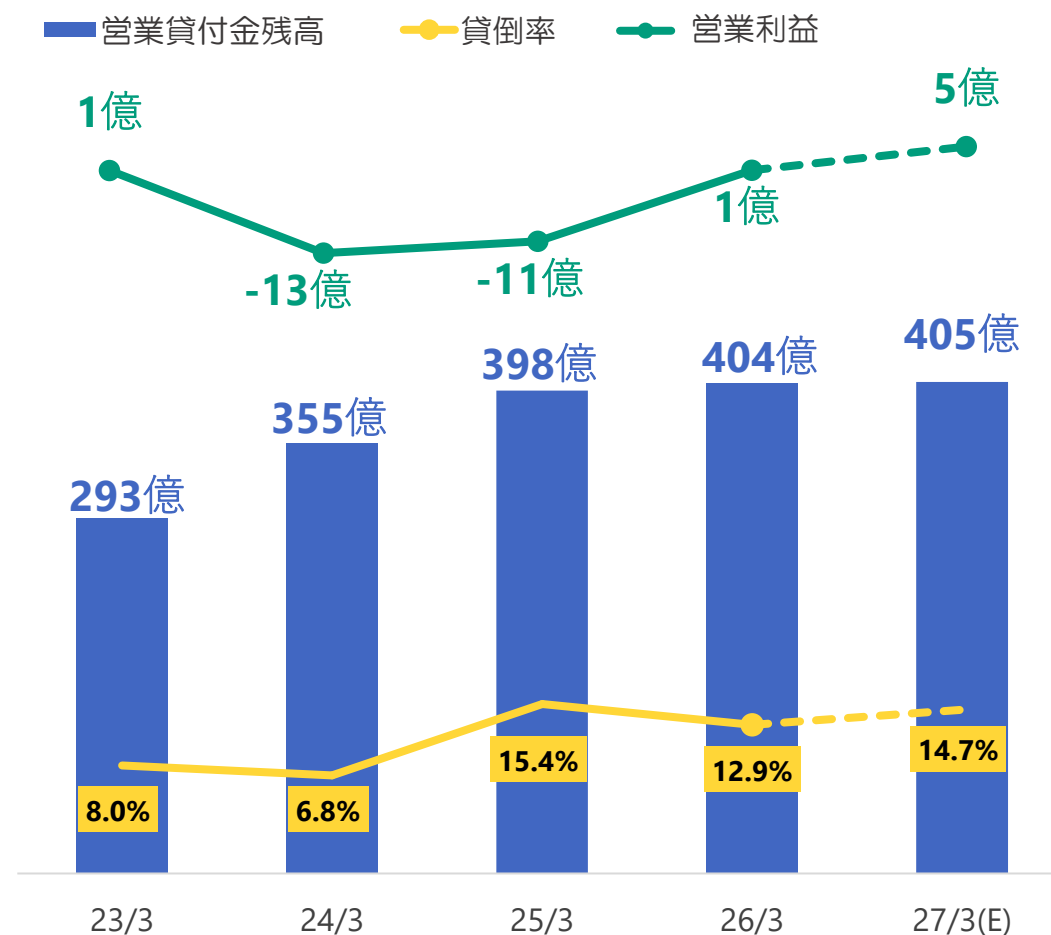
単位：億円	25/3	26/3	前期比 増減率	27/3 (E)	前期比 増減率
割賦売掛金残高 (個別信用購入あっせん)	876	1,122	28.0%	1,463	30.4%
営業収益	78	100	28.7%	131	30.4%
営業利益	18	32	75.6%	50	53.3%
経常利益	18	32	75.7%	50	53.1%
当期純利益	12	23	82.6%	32	36.2%



AIRA&AIFUL（個人向けローン/タイ王国）

- コスト削減等の事業再構築・優良顧客中心の貸付などから黒字化
- 今後、将来リスクのある債権は段階的に償却していく方針

単位：億円	25/3	26/3	前期比 増減率	27/3 (E)	前期比 増減率
営業貸付金残高	398	404	1.5%	405	0.1%
営業収益	83	91	8.6%	98	7.5%
営業利益	-11	1	-	5	188.7%
経常利益	-11	1	-	5	182.0%
当期純利益	-10	1	-	3	129.4%

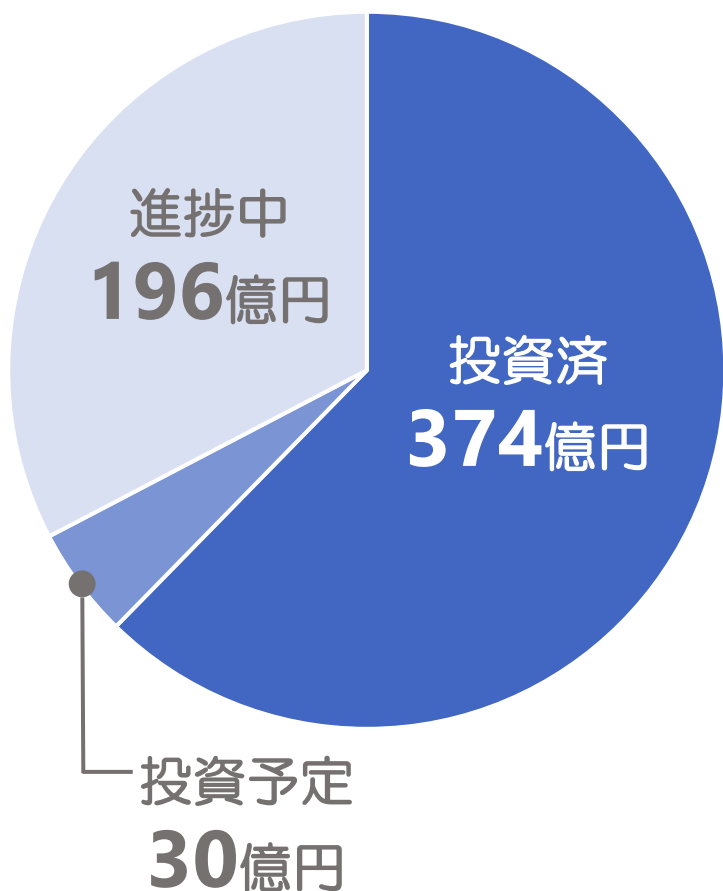




③ 資本政策

成長投資（M&A等）

将来の利益創出に向けた
最大**600**億円の投資

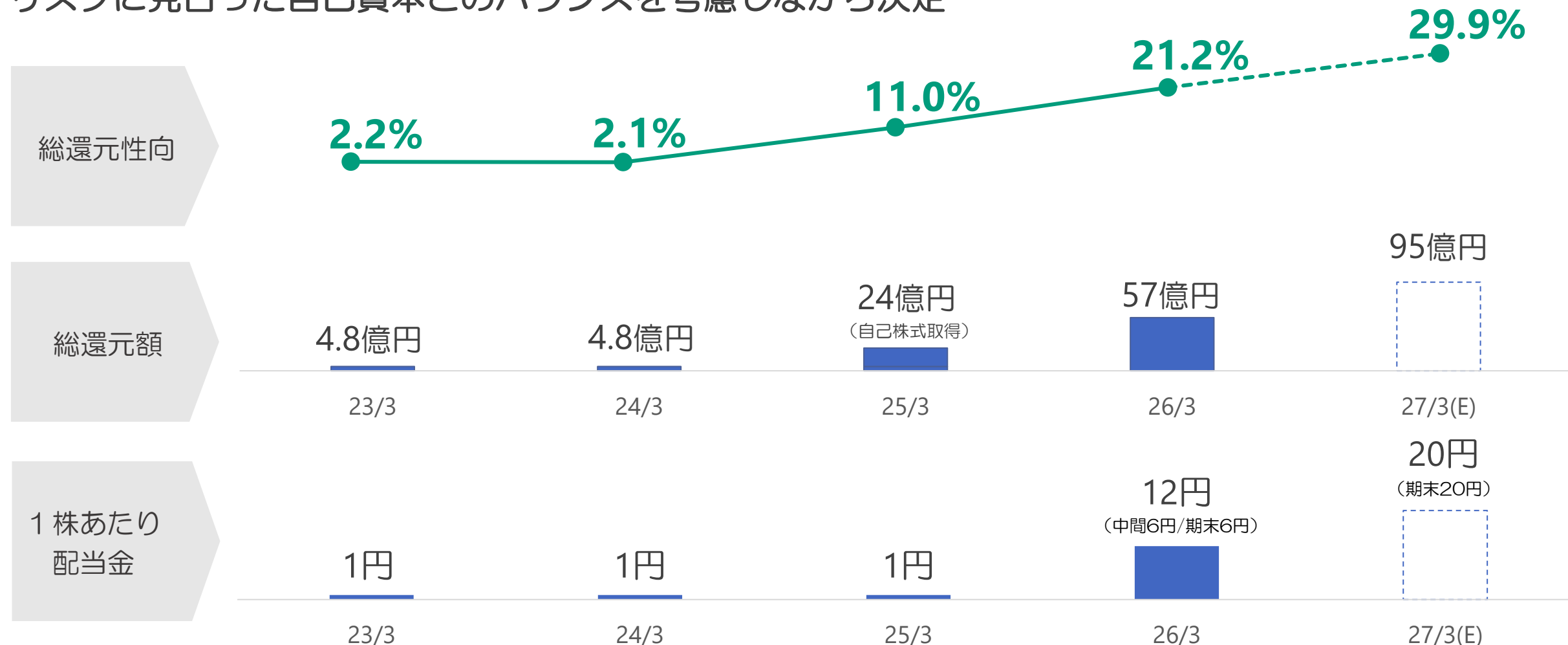


投資済	25/3	 BitCash (電子マネー)  SALOP (SES)
	26/3	 WebMoney (電子マネー)  TEMPLATE (SES)  Smart Link (SES)
	27/3	 Orico オリエントコーポレーション
投資予定	27/3	あんしん保証
進捗中	—	Multindo Auto Finance (インドネシア共和国) 他

株主還元

総還元性向 **30%** 程度へ

リスクに見合った自己資本とのバランスを考慮しながら決定



A decorative graphic featuring a large, white, cloud-like shape in the center. Surrounding this shape are several colorful, stylized elements: a blue triangle with two white dots in the top-left; a small blue ghost-like figure above it; a yellow and blue zigzag line in the top-right; a red starburst with two white dots in the bottom-right; a blue and green blob with two white dots in the bottom-right; a red and orange shape with two white dots in the bottom-left; and a green ribbon-like shape with two white dots in the bottom-left. The entire graphic is set against a light gray background.

4 Topics

ホールディングス移行

- ✓ ムニノバホールディングス株式会社、東京証券取引所プライム市場へ上場

上場日	2026年4月1日（アイフルは2026/3/30に上場廃止）
証券コード	547A

- ✓ 新規上場に伴い、2026年4月1日、ムニノバの外部格付を取得

R&I	BBB+ ポジティブ	〔 アイフル格付より変更なし 〕
JCR	A- 安定的	

WebMoney事業承継

- ✓ 2026年3月31日、au ペイメント株式会社が提供する電子マネー WebMoney 事業をビットキャッシュ社が承継



公開買付開始【あんしん保証】

- ✓ 完全子会社化を目的とした公開買付けを決議（2026年5月12日）
- ✓ 完全子会社化による戦略実行力の強化
グループ内商材の活用と非ローン分野の強化を通じて、シナジー最大化と迅速な意思決定を実現
- ✓ 買付け等を行う株券等の種類

① 普通株式 ② 新株予約権

 あんしん保証

みずほ銀行とオリコとの業務提携ならびにオリコとの資本提携

- ✓ みずほ銀行との業務提携契約
- ✓ オリエントコーポレーションとの業務提携契約ならびに資本提携契約の締結
- ✓ 3社の強みを融合し、次世代の与信・決済サービスを共同で創出
 - 割賦や加盟店ネットワークに強いオリエントコーポレーション
 - メガバンクとしての信頼性と幅広い顧客基盤を持つみずほ銀行
 - 独立系消費者金融として先進的な与信ノウハウとデジタル技術を有するムニノバHD

The logo for Mizuho Bank, featuring the word "MIZUHO" in a bold, blue, sans-serif font. A red swoosh underline is positioned beneath the letters "UHO".The logo for Orico, consisting of an orange circle with a white outline on the left, followed by the word "Orico" in a bold, black, sans-serif font.

デジタル人材育成・国際的知見交流への貢献

- ✓ 大学生向けハッカソン「aihack」を国内外で開催
- ✓ 国内は東京大学・慶應義塾大学など複数大学から選抜された学生が参加
- ✓ 海外はインド工科大やチュラロンコン大学(タイ)などの大学と連携し、ハッカソンを実施
- ✓ デジタル領域における課題解決型学習や実践的な技術活用を提供
- ✓ 次世代を担う人材の学びと成長を支援する、社会的価値創出を目的とした取り組み



産学連携によるデータ人材育成

- ✓ 東京大学 Data Science School (DSS) に協賛企業として初の参加
- ✓ 匿名加工した人事データを活用した実践的な分析機会を提供
- ✓ 学生と企業が共同で課題解決に取り組む産学連携を推進



文化・創造性の持続的発展への貢献

- ✓ グループ初の美術公募展「Muninova Artist Award」の開催を決定
- ✓ アート・文化の振興を通じた社会的価値創出を目的とした活動
- ✓ 事業活動と並ぶ、非財務面でのサステナビリティ施策の一環として位置付け



2025年9月 統合報告書を発行

- ✓ 従来のアニュアルレポートを発展させ、企業価値創造プロセスやサステナビリティへの取り組みなどの非財務情報を拡充した統合報告書を発行



株主・投資家の声を活かした取り組み

- ✓ 投資家をはじめとするステークホルダーとの継続的な対話を実施
- ✓ 株主・投資家様からのご意見やご要望に対して以下対応を実施

ご意見・ご要望	改善対応
M&A方針・ターゲットを開示してほしい	M&A方針・ターゲットを開示 (決算プレゼンテーション資料2025年3月期末)
連結子会社の業績開示を充実させてほしい	連結子会社の業績数値の開示拡充 (データブック 2025年3月期末以降)
説明会の質疑応答を公開してほしい	HPにて質疑応答を公開 (2025年3月期末以降)



— 本資料に関する注意事項 —

本資料の数値のうち、当社グループの計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点において当社グループが把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。

これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、実際の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性がありますのでご留意ください。

